

富山県人会世界大会第1回実行委員会次第

日時：令和6年11月22日（金）14:30～15:30

場所：富山県民会館8階バンケットホール

1 開 会

2 出席者紹介

3 議 事

（議案1）富山県人会世界大会実行委員会会則（案）について

（議案2）富山県人会世界大会開催概要（案）について

（議案3）令和6年度事業計画（案）について

4 報告事項

（資料1）南北アメリカ富山県サミット開催結果について

5 閉 会

【その他資料】

次第、出席者名簿、配席図

（参考1）在外県人会について

（参考2）富山県人会世界大会の開催に向けたスケジュール（予定）

富山県人会世界大会第1回実行委員会 出席者名簿

団体名・職名		氏名	(代理出席者等)	備考
富山県	知事	新田 八朗		会長
富山経済同友会	代表幹事	麦野 英順	欠席	
富山県商工会議所連合会	会長	庵 栄伸		
富山県商工会連合会	会長	宮本 光明		
北陸経済連合会	会長	金井 豊	坂井部長	
(独法) 日本貿易振興機構	富山貿易情報センター所長	村上 久		
富山県農業協同組合中央会	代表理事会長	延野 源正	坂口 総務企画部長	
(公社) 日本青年会議所 北陸信越地区富山ブロック協議会	2025年会長予定者	大井山 靖征		
公募委員		調整中		
富山県南米協会	副会長	小林 聖子	欠席	
富山県海外移住家族会	会長	市川 篤志		
富山県市長会	会長	藤井 裕久		
富山県町村会	会長	舟橋 貴之	利川常務理事 ・事務局長	
(公財) とやま国際センター	専務理事	河内 誠		
富山県	会計管理者	波能 映子		監事
富山市	会計管理者	森 俊彦		監事

富山県人会世界大会第1回実行委員会 配席図

R6. 11. 22(金) 14:30~15:30
 県民会館8階バンケットホール

富市
 山
 県
 海川
 外
 移
 住委
 家
 族
 会
 員
 ○

富北日大
 山陸本
 ブ陸井
 口信青
 ツ年山
 ケ越会
 協地委
 議議
 会区所員
 ○

(富延
 代理山
 理県農
 坂野
 口業協
 総同
 務企組
 画合中
 部長央
) 会
 員
 ○

藤井委員
 富山県市長会 ○

舟橋委員
 富山県町村会
 (代理 利川 常務理事・事務局長) ○

河内委員
 とやま国際センター ○

波能監事
 富山県会計管理者 ○

森山監事
 富山市会計管理者 ○

村上委員
 日本貿易振興機構 ○

金井委員
 北陸経済連合会
 (代理 坂井 部長) ○

宮本委員
 富山県商工会連合会 ○

庵委員
 富山県商工会議所連合会 ○

○ 嘉戸司課長補佐
 ○ 本郷国際課長
 ○ 新田知事
 ○ 竹内生活環境文化部長
 ○ 林生活環境文化部長

事務局
 ○ ○ ○ ○

随行者席
 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

随行者席
 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

入口

記者席

富山県人会世界大会実行委員会会則（案）

第1章 総 則

（名 称）

第1条 この会は、富山県人会世界大会実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

（目 的）

第2条 実行委員会は、国内外に本県の魅力を発信するとともに、本県と県人会及び県人会相互のネットワーク構築・強化を通じて、関係人口の拡大、インバウンド観光の誘致や海外販路の拡大などのサポート機能強化による経済効果の創出の実現を推進することを目的に、本県出身者やゆかりのある方が本県に一堂に会する「富山県人会世界大会（以下「世界大会」という。）」を開催することを目的とする。

（事 業）

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- （1） 世界大会の開催に必要な企画及び運営に関すること
- （2） 関係機関及び団体との連絡調整等に関すること
- （3） その他目的を達成するために必要な事業に関すること

第2章 組 織

（構 成）

第4条 実行委員会は、会長、副会長、委員、監事（以下「委員等」という。）で構成する。

- 2 会長は、富山県知事をもって充てる。
- 3 副会長は、会長が指名する者をもって充てる。
- 4 委員は、別表に掲げる職にある者をもって充てる。
- 5 監事は、富山県会計管理者及び富山市会計管理者をもって充てる。

（委員等の職務）

第5条 会長は、実行委員会を代表し、会務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき及び会長が特定の行為につき委任したときは、あらかじめ会長が定める順序により、その職務を代理する。
- 3 委員は、この会則に従い議事の審議をする。
- 4 監事は、会計の監査に当たる。

（委員等の任期）

第6条 委員等の任期は、第15条の規定により実行委員会が解散することとなる日までとする。

- 2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解くことができる。

（委員等の報酬及び旅費）

第7条 実行委員会は、実行委員会の会議（以下「総会」という。）への出席にあたり、委員へ報酬及び旅費を支給することができる。

2 前項の規定により旅費を支給する場合には、富山県職員の例に準じて支給することとする。

第3章 会 議

（総 会）

第8条 総会は、会長、副会長及び委員（以下「実行委員」という。）をもって構成する。

2 総会は、会長が招集する。

3 総会の議事進行は、会長又はあらかじめ会長が指名する者が行う。

4 総会は、次に掲げる事項を審議し、決定する。

（1） 会則の制定及び改廃に関すること

（2） 世界大会の企画及び運営に関すること

（3） 事業計画及び事業報告、予算及び決算に関すること

（4） その他世界大会の開催に関し必要な事項に関すること

5 総会は、実行委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することができない。ただし、やむを得ない理由により総会に出席できない者は、代理人を出席させることができる。

6 総会の議事は、出席した実行委員（代理人にその権限を委任し、又は書面をもって議決に加わった者を含む。）の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

7 会長は、必要があると認めるときは、書面によって審議し、議決することができる。

8 会長は、必要があると認めるときは、総会に実行委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

（会長の専決処分）

第9条 会長は、緊急を要する場合で総会を招集する時間がないと認めるときは、前条第3項各号に掲げる事項を専決処分することができる。

2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、これを次の総会において報告し、その承認を得なければならない。

第4章 オブザーバー

（オブザーバー）

第10条 実行委員会に、オブザーバーを置くことができる。

2 オブザーバーは、世界大会の開催に向けた協力を行うこととし、会長がこれを選定する。

3 オブザーバーは会議の議決権を有しない。

第5章 事務局

(事務局)

第11条 実行委員会の事務を処理するため、事務局を富山県生活環境文化部国際課内に置く。

2 事務局の組織及び運営に関して必要な事項は、会長が別に定める。

第6章 経費及び会計

(経費)

第12条 実行委員会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(事業計画、予算及び決算)

第13条 実行委員会の事業計画及び収支予算は、総会の議決により定め、収支決算は、監事の監査を経て、総会の承認を得なければならない。

(会計年度)

第14条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。ただし、令和6年度の会計年度は、実行委員会設立の日から令和7年3月31日までとする。

2 実行委員会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定めるもののほか、富山県の財務に関する諸規程に準ずるものとする。

第7章 解散

(解散)

第15条 実行委員会は、その目的が達成され事業報告を行った後に解散する。

2 実行委員会が解散するときに有する残余財産は、富山県に帰属するものとする。

第8章 補則

(補則)

第16条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附則

この会則は、令和6年11月22日から施行する。

別表（第4条関係）

役 職	団体名・職名
会 長	富山県知事
委 員	富山経済同友会代表幹事 富山県商工会議所連合会会長 富山県商工会連合会会長 北陸経済連合会会長 独立行政法人日本貿易振興機構富山貿易センター所長 富山県農業協同組合中央会代表理事会長 公益社団法人日本青年会議所北陸信越地区富山ブロック協議会 2025 年会長 公募委員 富山県南米協会副会長 富山県海外移住家族会会長 富山県市長会会長 富山県町村会会長 公益財団法人とやま国際センター専務理事
監 事	富山県会計管理者 富山市会計管理者

富山県人会世界大会開催概要（案）

1 大会開催の目的

(1) 富山県人会世界大会とは

富山県に一堂に集まる国内外の県人会に本県の魅力を発信するとともに、本県と県人会及び県人会相互のネットワーク構築・強化を通じて、「幸せ人口 1000 万人～ウェルビーイング先進地域、富山～」の実現を推進するもの。

(2) 大会が目指すもの

- ・ 県人会を通じた県内外の富山県人のウェルビーイング向上
- ・ 富山県と県人会の相互発展

2 開催概要

(1) 開催時期：令和 7 年（2025）年 9 月 26 日～28 日（予定）

(2) メイン会場：富山国際会議場、ANA クラウンプラザホテル富山

(3) 参加人数：約 340 名（想定）

在外県人会 100 名、国内県人会 20 名、来賓・一般県民 220 名

（参加想定：国外 16 県人会、国内県人会（4 連合会））

3 開催スケジュール（案）

日程	時間	内容	参加者	場所
1 日目 9/26 (金)		県人会受付		
	夜	歓迎夕食会	在外・国内県人会幹部、主催者	ANA クラウンプラザホテル
2 日目 9/27 (土)	午前	県人会長会議 ・ 大会後の県と県人会の連携を協議 ・ 大会宣言採択	在外・国内県人会幹部他	富山国際会議場 会議室
	午後	次世代会議 ・ 県人会の活性化、次世代継承を協議	県人会若手会員、 県内大学生、若手社会人	
		記念式典 ・ 県人会紹介（映像で PR） ・ 県人会表彰 ・ 大会宣言発表	在外・国内県人会員、来賓、一般	富山国際会議場 メインホール
		～式典後～ ・ ビジネス企画 ・ 若手世代交流	協賛企業 若手会員、県民	富山国際会議場 会議室、柯仁、 1 階交流ギャラリー
夜	歓迎晩さん会	在外・国内県人会員、来賓	ANA クラウンプラザホテル	
3 日目 9/28 (日)	終日	ふるさと巡りツアー ・ 3 コース程度に分かれて県の魅力を発見	在外県人会	県東部、県西部、 富山地域

4 主な行事

9/27 土	各種 会議	<p>＜県人会長会議＞今後の本県との連携を協議、大会宣言を採択 ＜次世代会議＞県人会と本県の若手世代との関係強化を協議</p>  <p>宮崎大会・県人会長会議</p>  <p>宮崎大会・次世代会議</p>
	記念 式典	<p>本県に貢献してきた県人会を表彰するとともに、大会宣言を発表</p>  <p>和歌山大会・開会宣言</p>  <p>宮崎大会・大会宣言発表</p>
	県産品 PR ブース	<p>富山国際会議場3階ホワイエに市町村や企業のPRブースを設置</p>  <p>富山国際会議場3階ホワイエ</p>  <p>宮崎大会</p>
	ビジネス 企画	<p>海外進出したい県内企業が在外県人会とのコネクションを設けたり、商品に対する意見をヒアリングしたりする場を想定</p>
	若手世代 交流	<p>事前に本県と在外県人会の若者同士で検討した、県人会の次世代への継承や交流活性化策を発表</p>
9/28 日	ふるさと 巡り ツアー	<p>在外県人会の参加者に本県の魅力を発信</p>

令和 6 年度 事業計画（案）

1 実行委員会の開催

○第 1 回

日 時：令和 6 年 11 月 22 日（金）14:30～15:30

場 所：県民会館 8 階バンケットホール

内 容：富山県人会世界大会開催概要（案）、令和 6 年度事業計画（案）の
審議等

○第 2 回

日 時：令和 7 年 3 月下旬

場 所：未定

内 容：富山県人会世界大会実施計画（案）、令和 6 年度事業報告（案）及び
収支決算見込（案）、令和 7 年度事業計画（案）及び収支予算（案）
の審議等

2 実施計画の策定

○富山県人会世界大会実施計画策定業務委託

具体的な全体行程、開催日・催事別の詳細な企画・運営内容等

在外県人会

16 県人会 (北米 3・南米 3・欧州 1・アジア 9)
 在外県人会の 2つのタイプ (主たる会員属性で判断)

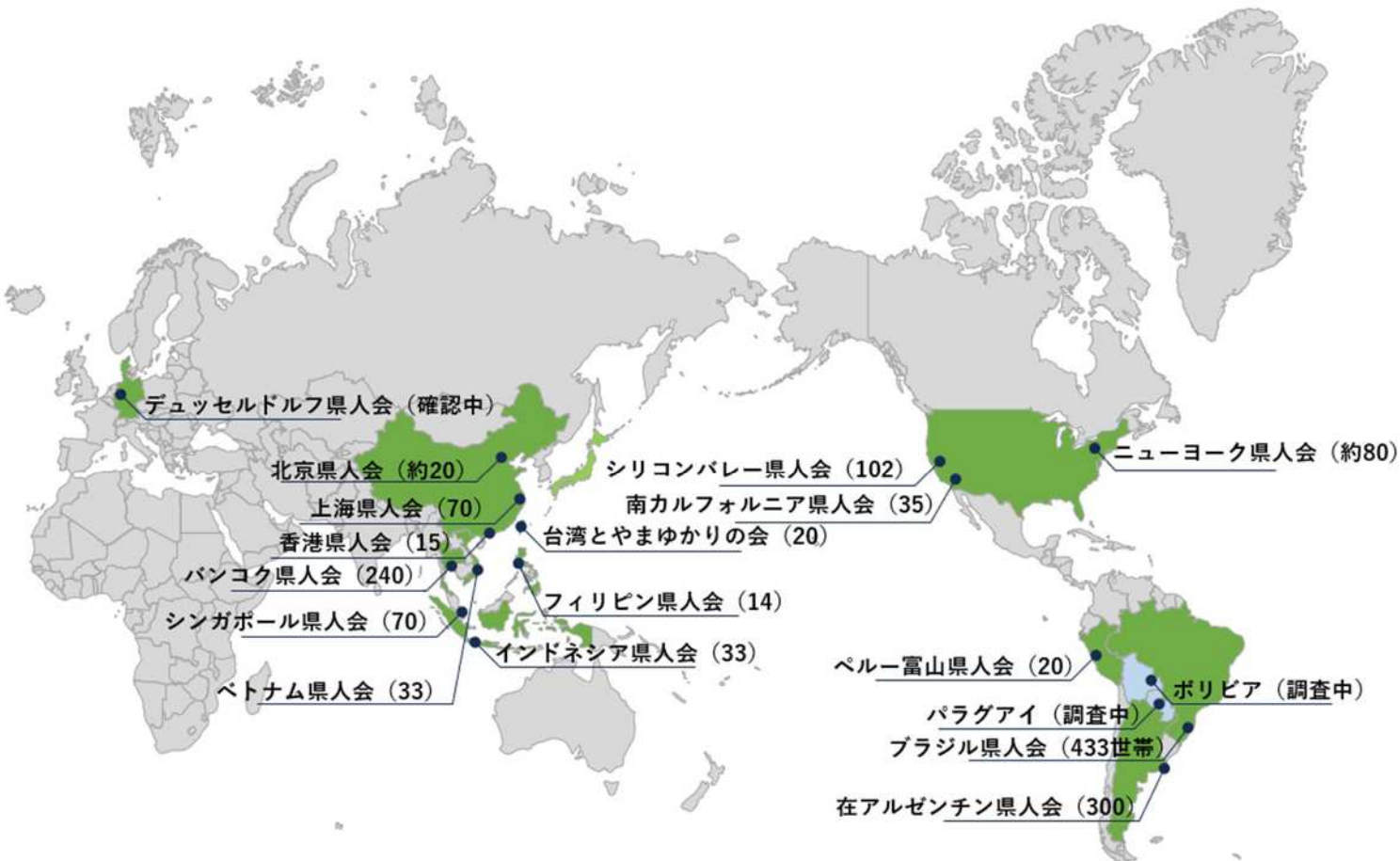
移住系 戦前・戦後に移住した人々及びその子弟や、
 現地定住者 (南米諸国、南カルフォルニア)

駐在系 主な本県にゆかりのある企業駐在員
 (ニューヨーク、欧州、アジア)



南北アメリカ富山県サミットにて各国県人会と開催したセッション記念撮影

県人会	会員数	タイプ	県人会	会員数	タイプ
ブラジル	433世帯	移住	上 海	70名	駐在
アルゼンチン	300名	移住	香 港	15名	駐在
ペルー	20名	移住	台 湾	20名	駐在
ニューヨーク	80名	駐在	シンガポール	70名	駐在
南カルフォルニア	35名	移住	バンコク	240名	駐在
シリコンバレー	102名	移住	インドネシア	33名	駐在
デュッセルドルフ	確認中		ベトナム	33名	駐在
北 京	20名	駐在	フィリピン	14名	駐在



※カッコ内の数字は、会員数 (概数含む)
 ブラジル富山県人会は世帯把握

在外県人会について②

- 在外富山県人会は **16** 団体（北米3、南米3、東アジア4、東南アジア5、欧州1）
※ボリビア、パラグアイは現在調査中
- 令和5年度に現況調査を実施したところ、「**他県人会の活動状況を把握したい**」
「**他県人会と交流したい**」などの意見が寄せられた。
- 一部県人会では、現地の日系イベントにブースを出展し、**富山県をPR**している。

県人会の課題

現 状

【国内外共通】
次世代人材の不足

- 会員の高齢化
- 若手世代の県人会離れ

【県人会（移住系）】
若手世代と本県との
関係希薄化

- 富山県をルーツとする意識の乏しさ
- 富山県を訪れる機会の少なさ

県人会のポテンシャル

強 み

豊富な人材

- 企業経営者や日系団体の幹部など、多様性ある人々が所属

情報の発信・収集機能

- イベント出展やSNSによる情報発信
- 現地の人脈を活用した情報収集

県外転出者の
フォロー

- 同郷出身者が立場や肩書に関係なく集まることができるフラットな場

大会での取組

- 若手世代に魅力ある県人会の在り方や次世代交流などを議論し、活性化の取組を推進

- 訪県機会を創出し、ふるさととの交流や魅力発見などにより富山県との関係強化

大会を踏まえて展開したい戦略

- ネットワーク構築・強化による人的資源の有効活用

- 県人会と連携した国内外への本県プロモーションの促進

- 県外転出者と富山県をつなぐ場としての活用

富山県・県人会の相互発展

11 県開催（福島、石川、岐阜、滋賀、和歌山、広島、山口、福岡、宮崎、鹿児島、沖縄）

第2回和歌山県人会世界大会

開催主体	和歌山県人会世界大会実行委員会
開催日程	令和5年10月5日～10月8日（4日間）
主な開催目的	県人会と県民との交流県人会の次世代承継
予算（開催年度）	59,833千円
参加県人会	国外：7団体 ※国外県人会のみ招待
県人会参加者	国外：450人
開催内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 記念式典 ・ レセプション ・ 県人会長会議 ・ 中南米県人会シンポジウム ・ ふるさと巡りツアー
その他	おおむね5年周期で開催



大会宣言



記念式典アトラクション

第1回宮崎県人会世界大会

開催主体	宮崎県人会世界大会実行委員会
開催日程	令和5年10月27日～10月29日（3日間）
主な開催目的	県人会の活性化、ネットワークを通じた県施策の推進
予算（開催年度）	120,000千円（うち20,000千円は民間協賛金）
参加県人会	国外：19団体 国内：14団体
県人会参加者	国外：129人 国内：141人
開催内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 記念式典 ・ レセプション ・ 県人会長会議 ・ 県人会次世代会議 ・ 海外県人会プレゼンテーション ・ ふるさと巡りツアー
その他	初開催



レセプション鏡開き



市町村PRブース

富山県人会世界大会の開催に向けたスケジュール(予定)

参考 2

項目	2024年(令和6年)		2025年(令和7年)									2026年	
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		3月
実行委員会の開催	○第1回 R6.11.22(金) ・開催概要案 ・R6年度事業計画案				○第2回 3月下旬 ・実施計画案 ・R6年度事業報告 ・R7年度事業計画案・予算案				○第3回 夏頃 ・進捗状況報告 ・R7年度事業報告・決算報告				○第4回 3月下旬 ・開催結果報告 ・R7年度事業報告・決算見込額報告 ・解散
計画策定等		実施計画策定 ○具体的な全体行程 ○開催日・催事別の詳細な企画・運営内容等			運営マニュアル策定							実績報告書作成 ○全日程の開催結果記録 ○記録写真	
若手世代交流		企画検討	企業・団体への参加者推薦依頼		オンラインでの交流(3回程度)								
ビジネス企画		企画検討 関係機関協議	参加企業・団体の募集										
協賛募集等		スキーム検討	協賛募集活動						PRブース参加企業・団体・市町村募集				
		とやま応援寄付金(ふるさと納税)募集											

富山県人会世界大会開催
9/26 ~ 9/28

■ 県人会相互のヨコのつながりの強化及び県人会やJ E T経験者や元県費留学生などの富山県にゆかりのある人々を交えた人的ネットワークの構築を図り、令和7年度開催予定の「富山県人会世界大会」に向けた気運を醸成。

概要

- 日時：2025年10月5日（土）～6日（日）
- 場所：ブラジル・サンパウロ市
- 参加者：南北アメリカ在住の富山県ゆかりの人々58名
 （県人会）ブラジル、アルゼンチン、ペルー、アメリカ南加
 （その他）パラグアイ・ボリビア在住富山県出身者、
 サンパウロ大学、元J E T経験者等

10月5日（土） 南北アメリカ富山県サミット

- グループワーク 県人会活性化、ネットワーク構築を検討
- 富山展 参加者に富山県の品々を紹介
- レセプション 交流を深める夕食会

10月6日（日） 富山県人会世界大会セッション

世界大会に向けて各国県人会、富山県関係者と意見を交換

富山コンシェルジュ設置

今後の本県と団体間・団体相互間の交流において連絡役、企画調整等の役割を担う「富山コンシェルジュ」を参加団体等に**11名**設置（3県人会、サンパウロ大学、ボリビア・パラグアイ県出身者）

本年12月、オンライン上で各団体等の「富山コンシェルジュ」が集まり、サミット開催を総括するとともに、今後の交流を検討予定



成果 今後の各国との交流基盤を整備

富山展

錫製品、日本酒、食品、伝統芸能などの**ブース展示**を実施



成果 参加者に対して本県の魅力を発信

南北アメリカ富山県サミット 開催結果概要②

グループワーク

所属や国の異なる富山県にゆかりのある人々同士で「**県人会活性化策**」「**ネットワーク構築**」を議論し、**取組を提案**

主な提案内容

< 県人会活性化策 >

- 富山文化を通じた日系若手世代、非日系の取込み
SNSでの情報発信、体験型ワークショップの開催
- 日系若手世代の富山県での生活体験
訪県機会の乏しい若手世代が富山県での暮らし体験

< ネットワーク構築 >

- ネットワーク参加者のデータベース作成
異なる所属・団体間の交流のためには、互いにつながることができる体制が必要
- オンライン日本語教室の開催
日本語を話せる県人会員や日本文化等を研究するサンパウロ大学生がオンラインでネットワーク参加者向けに日本語教室や文化教室を開催



成果 参加者同士の交流、アイデアの共有

参加者の声：「南北アメリカの人々に愛着が沸いた」、「県人会の課題を知ることができた」、「もっと県会の活動に参加したいと思った」等 ※開催後アンケートより

セッション

各国県人会、富山県関係者と富山県人会世界大会における企画内容や若手世代の参加促進に向けた方策について意見を交換

主な意見

< 多くの人々の参加に必要なこと >

- 渡航・滞在費の補助
ブラジルの若者は収入が少なく、参加費用を全額自費で賄うことは難しい。経済的な支援をお願いしたい。
※県人会参加者の23/40人（サミットアンケート回答者）が、「渡航・滞在費補助」を要望
- 元県人会員の参加
過去に県会に所属し、現在、日本や富山県で生活している元会員にも参加してもらってはどうか。

< 若手世代の参加者促進に必要なこと >

- 伝統文化等の体験
若者は日本文化に興味を持っている。大会では見るだけでなく、（富山ならではの）体験ができる機会があればいい
- アニメコンテンツの導入
若者に日本アニメの人気の高いので、富山のアニメスタジオとの交流や描写のモデルとなった土地を巡るようにはどうか。
- 若者へのキャリア提示
自身のルーツのある富山県で働きたいと若者は、富山県でのキャリアや定住の可能性について知りたいと思う。



南北アメリカ富山県サミット 開催結果概要③

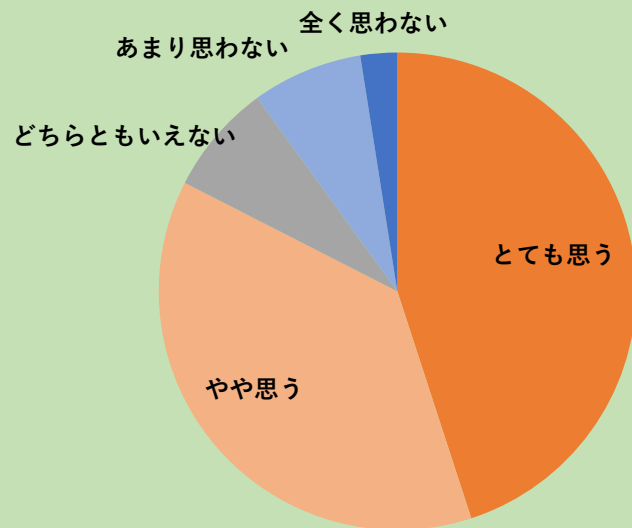
アンケート結果

サミット開催後、参加者に対してアンケート調査を実施

富山県人会世界大会に関する回答（主な内容を抜粋）

■ 回答者 40名（内 訳）各県人会（ブラジル、アルゼンチン、ペルー、米・南加）、パラグアイ・ボリビア在住富山県出身者

○ 質問項目 富山県人会世界大会に参加したいですか？



回答項目	回答数
とても思う	18
やや思う	15
どちらともいえない	3
あまり思わない	3
全く思わない	1

} 33

○ 質問項目 富山県人会世界大会の参加の決め手は何になりますか？（選択式回答）

回答項目	回答数
渡航・滞在費の補助	23
親族・知人との再会	7
富山県内の観光	4
その他	6

○ その他（自由記述） 世界大会を含めた本県への要望

- ・ 知事と会える機会がほしい。
- ・ 世界大会で県産品をPRし、企業の海外進出のきっかけを作ってほしい。
- ・ 若者から「富山県で仕事をできるか」、「どのような仕事があるか」、「キャリアアップや定住ができるか」について尋ねられるので、若者に向けて紹介してほしい。
- ・ 英語で授業を受けることができる富山県内の大学を紹介できれば、多くの学生は富山県に興味をもつのではないか。
- ・ 両親が生まれた立山町に行きたい 等